

## テーマ 展覧会の見方・見せ方・味わい方

【概要】 うらわ美術館で開催中の2つの企画展について、見どころ、作品解説から、展覧会開催までのプロセスやエピソードに至るまでをご紹介します、美術館活動の理解を深めます。座学の後は美術館へ移動し、参加者ご自身の眼で実際にその展覧会の出品作品を鑑賞することで学びを深めていただきます。

■時間：13時30分～15時30分（120分）

■会場：仲町公民館 講座室（座学）、  
うらわ美術館 展示室（鑑賞）

■定員：50人

■費用：1,000円（受講料・税込）

■申込み期間：4月1日(月)～16日(火) 必着

No.	開設日	演題	主な内容	講師名
1	5/15(水)	「素描礼讃 岸田劉生と木村荘八」展	大正・昭和に活躍した岸田劉生と木村荘八の素描展について解説し、鑑賞します。	うらわ美術館 学芸員
2	7/17(水)	「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」	世界最大規模の絵本原画のピエンナーレ展について解説し、鑑賞します。	

## 8 男女共同参画コース 託児付き 【人権政策・男女共同参画課との連携】

## テーマ 「男・女」ではなく「私らしさ」を考える

【概要】 講義・映像・ワークショップを通して「私らしさ」について学びます。

■時間：14時～16時（120分）

■費用：無料

■定員：40人 託児は15人  
（6か月～7歳未満）

■会場：生涯学習総合センター 多目的ホール

■申込み期間：10月3日(木)～31日(木)必着

No.	開設日	演題	主な内容	講師名
1	12/3(火)	「男・女」ではなく「私らしさ」を考える	私たちの今につながる世界や日本の流れを学びます。	立教大学 社会学部 教授 萩原 なつ子 氏
2	12/6(金)	映画から読み解くジェンダー	ディズニーアニメなどを題材に、社会におけるジェンダー観の移り変わりを楽しく学びます。	目白大学 メディア学部 教授 安齋 徹 氏
3	12/10(火)	暮らしの中で私らしく生きる みんなで考えよう！ 「男女共同参画ワールドカフェ」	ワールドカフェ方式で、暮らしの中の問題点を挙げ、多様な考えを受け止め、地域の人達との心地よい暮らし方を考えます。 ※ワールドカフェ方式とは、“カフェ”にいるようなリラックスした雰囲気の中、参加者が少人数に分かれたテーブルで自由に対話を行い、ときどき他のテーブルとメンバーをシャッフルしながら話し合いを発展させていくこと。相互理解を深め、集合知を創出していく組織開発の手法です。	立教大学 社会学部 教授 萩原 なつ子 氏
4	12/17(火)	暮らしの中の男らしさ女らしさを見つめる	暮らしの中にある男らしさ女らしさに焦点を当ててその影響を学びます。	元一橋大学・津田塾大学 講師 村瀬 幸浩 氏
5	1/14(火)	性の多様性を学ぶ	「性」が男女の二分ではないと理解は進んでいるが未だ偏見も多いため、性の多様性について学びます。	NPO 法人共生社会をつくる セクシャルマイノリティ 支援全国ネットワーク 代表理事 原 ミナ汰 氏 東京メンタルヘルス 心理カウンセラー 熟田 桐子 氏